

2020年1月

第14回 内痔核治療法研究会総会 演題募集のご案内

第14回内痔核治療法研究会総会
当番世話人 斎藤 徹
(大阪中央病院)

ALTA療法は治療効果、簡便性、安全性が評価されており、痔核根治術(LE)とともに痔核治療の中心的な治療法になりつつあります。さらに、単独療法だけでなく、LEや外痔核切除との併用療法も広く行われています。

過去13回の内痔核治療法研究会総会において、ALTA療法の適応、手技と工夫、短期及び長期の臨床成績(再発率)、有害事象、投与量、再投与などが主題として検討されてきました。一方、医療行為を行う前に医師はその医療行為を選択する必要性(行わない場合との病態の比較など)、医療行為の説明、治療の際には周術期に認められる有害事象などの説明を行い、インフォームドコンセント(説明の承諾・同意: Informed Consent; 以下IC)を得る必要があります。ICは法制上あくまでも努力義務ではありますが、努力義務規定に違反したことを理由として民事訴訟上、過失を推定されることがありますので、十分に理解しておくべき大切な事柄です。

今回のテーマは、ALTA療法(単独療法、併用療法)を施行する際のICとし、2つの主題に分けて検討します。

1. ALTA療法選択のインフォームドコンセント(適応、手技、成績など)
ALTA療法(単独療法、併用療法)をどの様に説明して施行しているのか?
2. ALTA療法有害事象のインフォームドコンセント
ALTA療法の周術期に生じる有害事象をどの様に説明しているのか?

是非、公募演題の応募と総会への参加をお願いいたします。演題募集要項は、裏面をご覧ください。

【第14回 内痔核治療法研究会総会 会告】

日時: 2020年6月28日(日曜日) 9:30~15:00(予定)
会場: ソラシティ カンファレンスセンター(東京都千代田区神田駿河台4-6)
当番世話人: 斎藤 徹 (大阪中央病院)
参加費: 3,000円
共催: 内痔核治療法研究会、ジェイドルフ製薬株式会社

【第 14 回 内痔核治療法研究会総会 演題募集要項】

《募集テーマ》

1. ALTA 療法選択のインフォームドコンセント（適応、手技、成績など）
ALTA 療法（単独療法、併用療法）をどの様に説明して施行しているのか？
2. ALTA 療法有害事象のインフォームドコンセント
ALTA 療法の周術期に生じる有害事象をどの様に説明しているのか？

《応募資格》

応募および発表者は内痔核治療法研究会の会員（四段階注射法講習会受講医）のみとします。

《演題応募方法》

E メールにて第 14 回内痔核治療法研究会総会事務局宛て、「演題抄録」をご送付ください。

《演題抄録》

演題名、所属、演者（共同演者含む）、および抄録本文（800 字程度）を記載ください。
使用ソフトは Microsoft Word とし、文書名は「(演者名).doc」としてください。

《抄録提出締切日》

~~2020 年 3 月 19 日（木）~~ → 2020 年 4 月 5 日（日）（延長いたしました。）

《抄録送付先アドレス》

E メールアドレス : alta.zione@j-dolph.co.jp（全て半角小文字）

《ご応募に際して》

1. 演題（抄録）受付後、確認メールを差し上げます。連絡がない場合は事務局までお問い合わせください。
2. 抄録集は 5 月下旬に発行（発送）予定です。
E メールで応募いただいた内容が最終の抄録集原稿になります。
3. 抄録査読による演題の採否は、当番世話人へ一任しています。
4. 採否等は 2020 年 4 月上旬頃に連絡させていただきます。

《第 14 回内痔核治療法研究会総会事務局》

〒570-0081 大阪府守口市日吉町 2 丁目 5 番 15 号（2020.3.23 住所変更）

ジェイドルフ製薬株式会社 営業本部内「第 14 回内痔核治療法研究会総会 事務局」

担当：塚谷、小野 TEL 06-7507-2192（変更なし） FAX 06-7507-2528

E メール：alta.zione@j-dolph.co.jp